

平成26年度南富良野からまつ園実績報告書

第1 総括

障害者総合支援法に基づき、共生社会を実現するために社会参加の提供と地域社会の暮らしに向けた障がい福祉サービスの充実を図りました。

また、個別支援計画に沿い、ご利用者の心身の状況や機能レベルに応じて自立につながる生活が営めるように、良質なサービスの提供と支援の維持向上に努めました。重度者、行動障がい者及び高齢者の方々の生活が安定的に提供できるようサービス提供者としての知識・技術の向上を目指すとともに、ご利用者が尊厳を持って暮らすことができるような支援を提供しました。特に日常の健康管理については、医療機関と連携を図る等、個々の状態に応じて必要な福祉サービスを総合的に推進しました。

なお、ご利用者の必要とされる標準的な支援の度合を総合的に示す障害支援区分への見直しにおいて概ね2割の方が重たい区分に変更され、平均区分は5.41になりました。

1 個々の障がいに沿ったサービスの提供

ご利用者とご家族の意向等に沿い、一人ひとりに応じた生活リズムの構築と個別支援計画の充実を図りました。

また、ご利用者の障がいは重度、高齢化傾向であることから、安心と安全、ゆとりのある生活が営めるようご本人に寄り添ったサービスを提供しました。

2 人権侵害の絶無

法人倫理綱領、職員行動基準を遵守し虐待防止に向けたサービス提供に取り組みました。

また、強度行動障害支援者養成研修に参加し、全職員を対象に復命研修を行うとともに、人権侵害の絶無に対する啓蒙活動を実施しました。

3 相談支援事業の充実

障がいを持つご家族や養護学校並びに各関係機関からの相談に応じ、福祉サービスに関する情報提供を行いました。

また、円滑にサービス利用が受けられるように、個々のニーズ等の情報を共有し、関係機関と連携を図りました。

4 災害等の対策強化

火災や自然災害等を想定した避難訓練と、災害食提供訓練を定期に実施しました。

また、自然災害に備えた夜間訓練では、照明物品等の設置場所を再検証するとともに、停電時の対応も含めたマニュアル等の作成に着手しました。

5 感染症の予防強化

インフルエンザやノロウイルス等の感染症に対し、1年間を通して予防対策を講じ集団感染の発症はありませんでした。

また、ご利用者の健康管理を第一に各種対策の強化を進め、感染症備品の整備を推進しました。

6 職員研修の向上

先進施設の視察と講演会等に参加し、自己成長意欲を活かす等の研修向上プランを推進しました。

また、研究発表会を通じて職員が担う役割と外部研修を受講し、自己研鑽につなげる効果的な研修を実施しました。

7 費用の節減と効率的な事業経営

消費税増税・電気料の再値上げに伴い、施設経営に関わる消耗品や経費の節約と計画的な物品購入等の備品管理を実施することで、効果的な節減の執行に努めました。

また、施設改築に伴う福祉医療機構の借入金については、南富良野町の補助金を受けて計画のとおり、償還をしました。

第2 運営組織

(1) 職員配置状況（平成27年3月31日現在）

区 分	園 長	副園長	総務部	支援部	臨 時	短時間	計
男 性	1	1	3	2 2	1	2	3 0
女 性			1	2 2		8	3 1
計	1	1	4	4 4	1	1 0	6 1

第3 ご利用者の状況（平成27年3月31日現在）

(1) 各ユニットの男女別状況

区 分	もりのまち	ほしのまち	はなのまち	にじのまち	計
男 性	3 0	3 0			6 0
女 性			2 0	1 9	3 9
計	3 0	3 0	2 0	1 9	9 9

(2) 年齢別

区 分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高 年齢	最底 年齢	平 均
男 性	0	6	2 3	1 4	6	7	4	82 歳	24 歳	44.1 歳
女 性	0	6	9	8	3	7	6	89 歳	26 歳	49.1 歳
計	0	1 2	3 2	2 2	9	1 4	1 0			46.1 歳

(3) 障がい別

区 分	てんかん	自閉傾向	統合 失調症	身体 障がい	ダウン症	視 覚 障がい	聴 覚 障がい	内部疾患	体幹機能	強度行動 障がい	心因反応	その他
男 性	1 3	2 5	2	5	4	3	3	1	1	6	3	4
女 性	1 5	4	3	4	4	5	6	3		3		4
計	2 8	2 9	5	9	8	8	9	4	1	9	3	8

(4) 障害支援区分

区 分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男 性	0	0	1	5	2 1	3 3	6 0	5.43
女 性	0	0	0	6	1 2	2 1	3 9	5.38
計	0	0	1	1 1	3 3	5 4	9 9	5.41

第4 事業と運営実績

部 名	分 署 名	事 業 名	事 業 の 概 要
総 務 部	総 務 課	新会計基準の導入 (新規)	同一法人内における障がい者施設、高齢者施設の会計システムを統合し、事業経営の透明性の確保に努めるとともに効率化を図りました。
		安定的な施設経営	障害支援区分に基づき、適正に介護給付費及び各種加算の請求事務を実施しました。 特に、電気料金の値上げに対応すべくデマンドコントロールシステムを導入し、安定的な施設経営を図りました。
		施設管理	ご利用者の生活環境の向上のために、園舎内の維持管理と施設内環境整備を行いました。(主な修繕工事) (1)外構舗装工事 (2)物品庫改修工事 (3)ふらっぷ外壁補修工事
		交通安全の推進	全職員がセーフティラリーに参加しました。また、富良野地域縦断「旗の波リレー作戦」に積極的に参加し交通安全に対する意識の向上を図りました。
		業務計画と職員の健康管理の推進	衛生管理責任者の指導の下で、定期健康診断または生活習慣病検診を実施し、職員の健康保持・増進を推進しました。また、「ノー残業デイ及びノー残業ウィーク」を推奨することで、健全で計画的な業務の執行に努めました。
		福利厚生	サービスの向上を図るため、職員のユニフォームを一新し、清潔感を確保しました。
		食事サービスの向上	衛生と感染症予防対策の適切な管理を推進して、安心・安全で美味しい栄養価の高い食事の提供に努めました。 1日の各栄養素は 1,957kcal、動物性タンパク質比率 50%、脂質エネルギー比率は 24%で献立しました。 料理教室やユニットのキッチンを利用したお菓子作りを年間4回実施し、ご利用者の自立意識の向上とスキルアップを図りました。
		メニューの多様化	少人数での家庭的な雰囲気の中、ユニット毎の昼食会やバイキング食等、季節感あるメニューを提供するとともに適温食に努めました。 四半期毎に利用者食生活委員会を開催し、ご利用者の嗜好を調査するとともにメニューの多様化に努めました。
		栄養マネジメントの導入	ご利用者の摂食・嚥下機能及び食形態にも配慮した栄養ケア計画を作成し、全職員の共通認識として個別支援計画に反映しました。
		防災体制の整備	防災委員会及び研究発表グループにおいて、自然災害(停電等)に備えた体制作りについて見直しました。また、年間4回の避難訓練と非常食提供訓練を実施し、職員及びご利用者の防災意識の向上を図りました。
生活 支 援 部	生活 支 援 課	個別支援計画の充実	サービス管理責任者の下で、ご利用者一人ひとりの基本ニーズを把握し、豊かな生活を営むため、できることに着目した個別支援計画書を作成しました。また、サービスが適切に提供されているか適宜検証し、特に入院した際は、支援内容の見直しと定期的なモニタリングを行いました。

		サービス等利用計画の (新規)	障害福祉サービスを利用する対象の方々に、課題や支援方針等における総合計画を作成し、指定特定相談支援事業者として適正に事業運営をしました。
生活 支 援 部	生活 支 援 課	生活支援の充実	障がいの重度・高齢化や重複化等に伴う個々のニーズに応じた、生活リズムに配慮した生活支援の提供に努めました。
		余暇活動支援	余暇に対する興味・関心や気軽に参加できることに配慮した活動内容の充実に努めました。プロ野球観戦やわかさぎ釣り等、社会参加や地域との交流が図られる支援をしました。
		利用者自治会の支援	適宜委員会を開催し、可能な限りご利用者の意見要望を取り入れました。本人主体の運営となるよう行事計画や各種事業については、側面から支援をしました。
		家族会の事務局支援	家族会との相互関係を図り、研修会や環境整備事業等の、各種事業が円滑に推進するよう連携に努め事務協力を進めました。
		障がい者週間事業	障がい者週間（12月3～9日）を通して地域住民等に啓蒙活動を行い、各種事業を実施しました。また、記念事業として、町社協と協賛事業を進めました。
		高齢者支援	年齢等に応じた「ゆとり」と「やすらぎ」のある支援を提供し、生きがいのある生活環境に配慮しました。身体に介護が必要な方に、歩行や食事・入浴等の支援についてニーズに応じた生活プログラムの提供を行いました。
		A D L 向上の支援	ご利用者の障がい特性や身体機能に応じて、個別支援を計画しました。また、補装具や保護器具を用いて、安全と残存機能の維持・向上に配慮した支援に努めました。
		虐待防止委員会の設 (新規)	障害者虐待防止指導者養成研修に職員を派遣し、研修者による復命研修を2回実施しました。また、ご利用者に対する適正な支援と、個々の人権を尊重した権利擁護を推進しました。
		特殊浴槽耐用年数超過に伴う検討（新規）	特殊浴槽（平成9年設置）の耐用年数超過に伴う、高齢利用者の入浴支援の在り方と、設備の整備について検討しました。また、特殊浴槽を導入している障がい者支援施設に視察研修を行いました。
	健康 支 援 課	健康の保持・増進	定期健康診断及び各種がん検診の結果に基づき、二次検査を実施しました。また、本年度は胃カメラによる胃がん検診を推進し、消化器系疾患の早期発見、早期治療に努めました。
		感染症対策	標準予防策に基づいて、適切な感染症対策を実践しました。また、定期的に感染予防委員会や研修会等を開催したことで、職員の意識や技能が向上し、集団感染の発生はありませんでした。
		個別健康支援計画の作成 (新規)	医療的なケアが増えている高齢者（65歳以上）の方を対象に、健康支援計画書を作成しました。健康面における支援方針（目標）や具体的なケア方法を設定して、個別支援計画書の充実に努めました。
	果 支 活 援 動	日中活動の支援	ご利用者の障がい特性や、年齢に応じた活動内容を提供しました。また、個々のペースに合わせた無理のないプログラムに沿った支援に努めました。

		生産活動の充実（生産科）	ご利用者の年齢と特性を踏まえながら、働くことを目標にした生産活動を提供しました。自主的に参加するご利用者も多く、規定に基づき工賃配分をしました。
生活支援部	活動支援課（日中活動支援）	ユニット活動を含めた活動支援の充実（創作科）	ユニット毎で余暇活動を計画し、絵画等の活動にとらわれず、ドライブ等の施設外での活動提供も行いました。
		療育機能の拡充（療育科：スノーズレン）	障がいの重たい方を中心に、感覚機能を刺激するスノーズレンや屋外活動を提供しました。また、指先や図形認識等の機能訓練につながる活動も行いました。
		個別活動計画の具現化（室内運動・活動）	軽運動の機会を多く設け、レクリエーションを増やし、活動意欲の増進を図りました。
		自閉症支援の向上と相互研修の構築	他事業所（札幌近郊施設）の研修に参加し、情報交換を図りました。
		行動障がい者の生活スキルの向上	個別支援において、言語や日程認識につながるスキルトレーニングと認識強化を図りました。
	（地域移行科）	施設外活動の支援（職場実習）	各事業所を定期的に訪問し、継続雇用の定着に努め新たに一味園の厨房実習に取り組みました。
		他事業所との連携	法人内外の各関連機関と連携を密にし、協力体制と情報共有を図ることで、円滑な支援を行いました。
		地域生活移行支援	自立生活に意欲のある方を中心に生活体験支援を行い、地域生活に必要なスキルアップを図りました。また、地域生活訓練ホームへ定期的に巡回をし、安全の確保と対象者の課題解決に努めました。
		ユニット内自立支援の実施（新規）	ユニット内で調理実習やお菓子作り等、地域生活に必要なスキルアップを図る時間を設定し、余暇の充実を図りました。

福祉サービス事業	短期入所事業	家庭の事情等で、短期宿泊や施設利用の必要性がある障がい者に対して支援を行いました。 （実人数：2名　実利用日数：5日）
	日中一時支援事業	日帰りで施設利用の必要がある障がい者に対して、日中支援を行いました。
	居宅介護・行動援護事業	在宅で生活している障がい者に対して、家事援助や外出支援サービスの情報提供を行いました。
	移動支援事業	屋外での移動が困難な方の、社会的参加や通院等に必要な外出支援サービスの情報提供を行いました。
	相談支援事業 （計画相談・地域移行・地域定着）	障がい者の方やご家族から医療・福祉サービス・権利擁護等に関する相談に応じ、個々の状況に必要な支援を行いました。また、指定特定相談支援事業所において、依頼を受けたご利用者を対象に、サービス等利用計画の作成を行いました。
	生活介護事業	地域で暮らす障がい者の方に対して、日中活動として清掃サービス等の施設内外での環境整備を提供し、地域社会資源としての貢献を図りました。

第5 職員の研修、研究体制

1 関係機関の主催する各研修会等の参加は次のとおりです。

研 修 事 業 名	参 加 職 員	参加延人数
北海道社会福祉協議会	園長・支援員	9人
日本・北海道知的障害福祉協会	園長・支援員	9人
北・北海道知的福祉協会	園長・支援員	8人
その他	園長・支援員・栄養士・事務員	23人

2 施設主催による各研修会は次のとおり実施しました。

研 修 名	開 催 回 数	参 加 職 員
新 任 者 研 修	12回（4月～3月）	平成24～26年度採用職員
法人学習会(外部派遣研修会)	3回（7月(2回)、11月)	89名（全職員対象）
内 部 研 修	19回（4月, 5月(2回), 6月(2回), 7月, 8月(2回), 9月(2回), 10月(2回), 11月, 12月, 1月(2回), 2月, 3月(2回)）	218名（全職員対象）
階 層 別 研 修	11回（4月, 5月(2回), 9月(2回), 10月, 11月, 12月, 2月, 3月(2回)）	108名（全職員・役職者対象）

第6 年間行事実績

平成26年度の年間行事実績は、別紙1のとおりです。

平成 26 年度主要行事・概要報告書

月	日	内 容
4 月	1 日(火)	平成 26 年度辞令交付式
	10 日(木)	南富良野町婦人科検診
	12 日(土)	緑陽台歯科検診
	15 日(火)	誕生会
	22 日(火)	からまつ園・こざくら園施設間交流会
5 月	3 日(土)～6 日(火)	春季一時帰省期間
	4 日(日)・8 日(木)	未帰省者外出（新得町）
	13 日(火)・20 日(火) 22 日(木)	花見会（ハイランドふらの）
	14 日(水)・17 日(土) 21 日(水)・23 日(金)	町内花苗即売会
	15 日(木)	前期健康診断
	17 日(土)	家族会研修会・役員会
	27 日(火)	誕生会
	28 日(水)	利用者日帰り旅行第 1 班実施（富良野方面）
	30 日(金)	火災避難訓練
6 月	3 日(火)	利用者日帰り旅行第 2 班実施（富良野方面）
	9 日(月)	からまつ園・こざくら園合同避難訓練
	10 日(火)	利用者日帰り旅行第 3 班実施（旭川方面）
	11 日(水)	交通安全教室
	12 日(木)	利用者日帰り旅行第 4 班実施（帯広方面）
	13 日(金)	消防立入検査
	15 日(日)	南富良野小学校運動会見学
	17 日(火)・24 日(火) 7 月 1 日(火)	町外外出実施（富良野市、中富良野町）
	18 日(水)	誕生会
	19 日(木)	南富良野中学校総合学習
	21 日(土)	誕生会道北福祉協会ソフトボール大会（鷹栖町）
	26 日(木)	セレクトメニュー（バイキング食）
7 月	3 日(金)	道北福祉協会パークゴルフ大会（旭川市）
	5 日(土)	第 33 回スポ・レク交流会 家族会総会
	11 日(金)	誕生会
	15 日(火)	上富良野中学校施設見学
	15 日(火)～17 日(木)	利用者道内旅行第 1 班実施（函館方面）
	18 日(金)・23 日(水)	ユニット食事会「バーベキュー」
	20 日(日)	余暇外出「ドライブ」（帯広市）
	26 日(土)～27 日(日)	かなやま湖湖水まつり
	29 日(火)	夜間避難訓練・通報訓練・停電災害訓練実施
	30 日(水)～31 日(木)	利用者道内旅行第 2 班実施（十勝川方面）

月	日	内 容
8 月	4 日(月)～5 日(火)	利用者旅行「古希祝」(留萌方面)
	8 日(金)～10 日(日)	手をつなぐ育成会全道大会(函館市)
	13 日(水)～17 日(日)	夏季一時帰省期間
	14 日(木)・15 日(金)	未帰省者外出(旭川方面)
	21 日(木)	からまつ園・こざくら園・なんぷ〜香房合同花火大会 誕生会
	23 日(土)	余暇外出「ボーリング」(富良野市)
	26 日(火)	上川管内教育委員会施設見学
	27 日(水)～28 日(木)	利用者道内旅行第3 班実施(洞爺湖方面)
	28 日(木)	南富良野中学校総合学習
	29 日(金)	南富良野町福祉スポーツ大会
	30 日(土)	南富良野中学校吹奏楽部定期演奏会観覧
9 月	1 日(月)	美々川福祉会施設見学
	6 日(土)	第33 回ふれあいフェスタ
	16 日(火)～17 日(水)	南富良野町神社祭典見学
	18 日(木)	家族会環境整備事業
	21 日(日)	余暇外出「果物狩り」(深川市)
	25 日(木)	富良野保健所給食施設指導
	25 日(木)～26 日(金)	利用者道内旅行第4 班実施(留寿都方面)
	26 日(金)	火災避難訓練
	27 日(土)	余暇外出「プール」(トマム)
	29 日(月)～30 日(火)	利用者旅行「プロ野球」(札幌市)
	30 日(火)	誕生会
10 月	3 日(金)	道北福祉協会スポーツ交流会(旭川市)
	7 日(火)・14 日(火) 21 日(火)・23 日(木)	町外外出(富良野市・中富良野町)
	8 日(水)	胃癌検診
	9 日(木)～10 日(金)	利用者道内旅行第5 班実施(洞爺湖方面)
	11 日(土)	緑星の里施設見学
	15 日(水)～17 日(金)	町内青空市
	17 日(金)～18 日(土)	道北福祉協会すずらんの会(旭川市)
	22 日(水)	道北福祉協会卓球大会(旭川市)
	25 日(土)	幾寅小学校学芸会総練習鑑賞
	26 日(日)	余暇外出「温泉」(帯広市)
	28 日(火)	後期健康診断
	29 日(水)	誕生会
	30 日(木)	非常災害・防災訓練
11 月	13 日(木)	インフルエンザ予防接種
	13 日(木)～14 日(金)	道福祉協会「かたるべ2014」参加(札幌市)
	16 日(日)	余暇外出「バイキンググルメ会」(富良野市)
	18 日(火)・20 日(木)	ユニット食事会「勝手井」
	22 日(土)	道北福祉協会「びあステージ」参加(旭川市)
	25 日(火)	大友福祉財団助成金交付贈呈式(札幌市)
	28 日(金)	誕生会

月	日	内 容
12月	2日(火)	上富良野自衛隊「曾友会」慰問演奏
	3日(水)	障がい者週間記念事業～表敬訪問
	5日(金)	停電災害訓練
	10日(水)	利用者「龍野郁子」さん死去（急性心筋梗塞） 職場実習ご利用者慰労会実施 料理教室
	15日(月)	誕生会
	18日(木)	クリスマス会実施
	20日(土)	余暇外出「映画鑑賞」(旭川市)
	25日(木)	セレクトメニュー（バイキング食）
	30日(火)～ 1月4日(日)、5日(月)、 6日(火)	冬季一時帰省期間
	31日(火)	大晦日
1月	1日(木)	初詣 新年交礼会
	2日(金)	新年映画鑑賞会
	9日(金)・13日(日)	未帰省者外出（中富良野町）
	17日(土)	余暇活動「お菓子作り」
	22日(木)	料理教室
	28日(水)	誕生会
2月	3日(火)	節分
	4日(水)	旭川大学1年生21名施設見学
	12日(木)・17日(火)	ユニット食事会「しゃぶしゃぶ」
	16日(月)～19日(木)	障害者クロスカントリースキー世界大会職員派遣
	20日(金)	除雪ボランティア参加
	21日(土)	余暇外出「わかさぎ釣り」(かなやま湖)
	24日(火)	平成26年度法人研究発表会
	25日(水)	利用者「川島勝美」さん退所 料理教室
	25日(火)～3月1日(日)	道北福祉協会「ボーダレスアート展」参加（旭川市）
	26日(木)	誕生会
3月	3日(火)	ひな祭り
	15日(土)	バーサーロペットジャパン（旭川市）
	20日(金)	誕生会
	28日(土)	利用者「山田さとみ」さん入所